

2009-6-10 伊豆下田 28名



小旅行同好会

2009-11-11 猪苗代 32名



ハイキング同好会

1.日時 H21年4月10日 晴天の夏日
2.参加者 13人
3.コース 武川駅集合
武川(8:17)ー黒谷(8:39)ー和銅樺樹露天堀
跡
ー美の山頂上ー「いにいの村」入浴ー観鼻(15:
33)
ー武川(16:27)

会員数 45名

ハイキング 2〜3回・年



ようこそ
ホームページへ

園芸同好会

サカ化学へ感謝勉強

船の剪定

心
豊かな暮らし
のために

しめ飾り

平成21年度計画
 5月【松の木の剪定】 6月【三梅祭り】
 9月【11地区の自然観察会（松井沢保護会）】 9月
 10月【秋の庭木剪定講習会】
 12月【二月餅作り講習会（OB会会館）】
 3月【総会】 ※2月、8月【札幌幹院】

写真同好会

会員数 16名 撮影会5回/年
写真展 深谷駅ギャラリー

第3回東芝OB写真展

期日 2008.09.26~27
期所 深谷駅ギャラリー
会場 深谷駅ギャラリー

民謡同好会

会員数 12名 月例：毎月 第2・4水曜日
場所：幡羅公民館 音楽室

将棋同好会

会員数 43名
練習日 第一水曜日
場所 ときわクラブ

囲碁同好会

2009-5-10

○会員数 23名
○練習 ときわクラブ
第2日曜日、第4木曜日
(10:30~16:00)
○1泊研修 年2回 4・10月
(ウェルサンピア埼玉お)

練習会 毎月第三水曜日

場所 幡羅公民館

カラオケ練習会



2007-04-24 PM6:00-8:00
場所 ビッグスター

総会イベントリハーサル



及川清和さん作詞の「東芝深谷 OB 応援歌」が出来ました。

元唄 影の国小唄
作詞 及川清和

一 月にはあつたのワタシの席で
好物なお酒で 会話つか
ゴルフ談義に カラオケ詩う
明日も元気に 暮そうよ
人生いろいろ 自分らしく

二 東芝深谷を てくてく歩く
春は桜か 池の鯉に
昭和時代築いた 歴史の会社
私も貴方も 寄った
思い出いろいろ 沸いて来る

三 年令を重ねも 元気がいちばん
毎日清らか 朗らかに
いつもおどろく 心も豊かに
想像う 主人 合いたいな
情報いろいろ 聴きたいな

東芝深谷OB 応援歌

CD ジャケット

1. 唄 (エコー付)
2. 唄 (エコー無)
3. ガラオク



作詞 及川清和



唄 清水ひとみ

渓流釣り、川釣り、やりませんか

釣り同好会



幹事 三森 通安 (048-572-3162)
平栗 幸雄 (048-585-4077)
山上 寛次郎 (0485-22-2050)

2007.06.17

四 世界の東芝を 退職して
過去から十年 二十年
年金暮らしも 不景気風でも
得意な同好会で 和になつて
娯楽いろいろ ご苦労さん

五 日頃の感謝を ありがとうございます
妻に子供に 孫までも
苦しさ喜び 数々あれど
共に家族で 愛の手を
幸福いろいろ 頼もしくよう

インターネット同好会

深谷シニアパソコンクラブ



場 所 深谷公民館
開 催 1回/月
年会費 1000円
研修費 500円/回
端末数 18台

会員募集中

平成20年度研修報告

2009/3/31

月	日(曜日・時間)	研修項目	参加者数	備考
08/4	28(月・PM)	データのバックアップ	17	USB、HDD
4	28(月・夜)	懇親会	13	ときわクラブ
5	22(木・PM)	CDの作成	12	データCD、音楽CD
6	30(月・PM)	組写真作成 (Word)	15	Word
7	25(金・AM)	歌詞カード作成	11	Word、音楽、IE
8	22(金・AM)	地図作成	10	Word図形+Excel
9	22(月・PM)	Vista/パソコンの基本	12	公民館のPCがVistaに交換
10	23(木・PM)	画像加工	13	JTrim
10	27(月・PM)	Word2007初級・他	9	Word
11	25(火・PM)	年賀状作成	9	Word
11	27(木・AM)	ブログのメンテナンス	11	IE
12	24(水・PM)	カレンダー作成	8	カレンダー ときわクラブ
12	24(水・PM)	忘年会	12	ときわクラブ
09/1	23(金・AM)	おまかせスライドショー	14	CD+ソフト
2	23(月・PM)	インターネット利用	13	IE
3	27(金・AM)	差込み印刷	9	Excel+Word

傘寿賞の表彰

今年の総会で三名の方が八十歳を迎え、総会時に表彰される予定でしたが都合より紙面上で紹介させていただきます。

祝

赤石 角太郎 様、
門倉 正一郎 様、
山田 典昭 様

受賞者の皆様には、賞状と記念品を郵送させていただきました。これからもお元気で活躍下さい。

刀剣鑑賞の楽しみ

石井 健師

刀の話はとっつきにくいかも知れませんが・・・かつて刀は武士の表道具といわれ、刀の鑑定・鑑賞はひとつの教養でした。武士でなくても百姓・町人ですらほとんどの家に脇差の一本くらいはあったと思われます。二本差しは武士の特権でむしろ義務でしたが、武士以外でもちよつと遠方に出かけたり、旅に出る時は道中差しを帯びたものです。

武器・兵器であり、一千年にわたって歴史の中でそれこそ鍋・釜について大切な道具として扱われた刀剣類も今は美術工芸品であり、全ての日本刀は文化財とされています。

さてこの刀剣を鑑賞するときに、ぼんやり眺めて「いいな」だけでは良さの本質には至りません。きちんと光線を当てて姿・地肌・刀文の働きをみて「何時の時代だろうか？どの地域の作だろうか？果ては誰の作？まで推論を働かせて、なかごを開けてみて「やっぱりそうか・・・」となった時に本当の面白さがわかります。これはある意味ゲームでもあり、利き酒・香道・利き茶などを通じるところがあります。

「刃物はいやだ」という方にとっては、刃物を扱わない楽しみ方もあります。刀身を収める着物として拵え（こしらえ）があります。

拵えは鞘と柄でできていますがそれに付随する鐔（つば）・小柄・筭（こうがい）・目貫（めぬき）・縁（ふち）・頭（かしら）・鑑（かじり）などは金工芸術の粋を集めたものです。

鞘の塗装は蒔絵など柄糸は組紐を端整に巻くというように拵えは伝統技能の集大成ということが出来ます。歴史の中の刀にまつわる数々の逸話や来歴をたどるのも楽しみの一つです。

深谷刀剣会はそんな刀剣の鑑賞・鑑定を通して趣味の豊かさを求め、併せてこの日本文化の一つの核である刀剣類の保存を図る活動をしています。

会では鑑賞会・鑑定研修・見学会・懇親会・保存活動などを行なっています。会費は年間5千円です。なお、入会するのにご自身で刀剣を所持する必要はまったくありません。

横田 和也さんが二年二月
小副川 善之さんが二年四月

「逝去されました
謹んでお悔やみ申し上げます

編集後記

OB会総会が急遽中止になりご迷惑をおかけしました。広報担当として皆様方の活動を会員の皆様にお知らせすべくがんばります。

本号は、梶山さんが用意した総会資料をアレンジしていただき皆様にお届けすることになりました。

（広報担当 二井）

OB会会費納入のお願い

総会が中止になったことに伴って、皆様には大変お手をかけますが平成二十一年度会費については、本会報配布時に郵便振替用紙を同封させていただきますのでお手数でもお収めいただきたくよろしくお願い致します。

また、深谷市内在住者・近隣在住者（OB会報など配布）につきましては、場合によっては地域担当幹事が集金させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

すでに、お預かりしている会員の方々にも配布される場合があるかも知れませんがお許しを頂きたいと思ひます。